令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業
事務事業名	展示事業			事業番号	008-063
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用部 博物館	部	学芸 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)	
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 55 年度	点検対象年度	令和 7 年度

4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法・文化財保護法
---	-----------------	-------------

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市博物館				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者	対象数	—	単位	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺の通史を示す常設展示や多様なテーマによる企画展・スポット展示等を通して、市民及び来訪者に堺市の歴史・文化を紹介することで、都市魅力の創出を図る。また、魅力的な企画展等を開催することで堺への集客促進や来館者増に寄与することを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>令和5年度は以下の特別展・企画展を実施した。(堺市博物館実施分①～⑥、さかい利晶の杜実施分⑦、⑧)</p> <p>①4/18～6/18 企画展 みはらの古代集落の探索! (ららぽーと堺の建設前に行った発掘調査成果を紹介)</p> <p>②7/1～8/20 企画展 親子でたのしみミュージアム (気軽に楽しんでいただける方法を用い選りすぐりの館蔵品を紹介)</p> <p>③9/2～10/15 企画展 河川慧海 仏教探究の旅 (子孫のもとに遺された資料から慧海とその活動を紹介)</p> <p>④11/3～12/17 特別展 都市の祈り (日本初公開の住吉祭祀図屏風をはじめ住吉祭と堺の関わりを紹介)</p> <p>⑤1/6～3/10 企画展 堺のくらしと風景 (明治時代から今までのくらしの変化を道具や写真から紹介)</p> <p>⑥3/16～6/9 企画展 芝辻右衛門家文書と堺の鉄炮鍛冶 (堺の鉄炮鍛冶の代表者、芝辻家の役割を紹介)</p> <p>⑦5/20～6/11 企画展 災害をのりこえる晶子の意志 (関東大震災に被災した晶子の意思と精神を紹介)</p> <p>⑧11/18～1/14 企画展 生誕150年 与謝野鉄幹 (鉄幹が生涯にわたって持ち続けた文学への探求と情熱を紹介) あわせて展覧会に付随する学芸講座やワークショップなどの関連イベントを実施。</p>				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	博物館の満足度	%	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	98	98	90	90
			実績値	98	89		
達成率	100%	91%					
	当該指標を選定した理由	特別展・企画展や常設展示の質的な成果を測るため、来館者の満足度を成果指標とする。満足度の測定は、堺市博物館来館者へのアンケートの実施による。令和6年度に新たに目標値を設定					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和5年度はアンケートの集計項目を変更した。令和6年度からは前年度の目標を上回る数値を設定する。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	特別展・企画展等の開催回数 (さかい利晶の杜開催分を除く)	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値	5	5	6	
			実績値	5	6		
達成率	100%	120%					
	当該指標を選定した理由	観覧者の増加を図るためには、魅力ある特別展・企画展等の開催が必須のため。(さかい利晶の杜を除くのは、当該施設が大仙公園エリアの来訪者数に関係しないため。)					
	目標値の設定根拠・算出方法	年度当初の事業計画(展覧会等の開催計画)に沿った特別展・企画展等の開催回数					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
	事業費 (a)	13,837	17,026	20,434	21,769	23,747	
13	財 源 内 訳	国支出金		3,176	6,746	5,864	9,150
		府支出金			0		0
		市債			0		0
		その他（助成金・物品売払収入等）	0	1,000	846	1,779	3,811
		受益者負担金(使用料、手数料等)	1,337	1,986	3,376	3,644	2,983
		一般財源	12,500	10,864	9,466	10,482	7,803
14	人件費 (b)	32,720	36,860	36,590	36,590	36,170	
15	年間経費(c)=(a)+(b)	46,557	53,886	57,024	58,359	59,917	

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	決算	R6	予算		R5	決算	R6	予算
16	謝礼金	R5	決算	1,528	971	展覧会運搬展示業務	R5	決算	5,285	567
		R6	予算	1,694	461		R6	予算	5,150	900
	旅費	R5	決算	953	786	広報資料製作業務	R5	決算	1,878	102
		R6	予算	955	564		R6	予算	1,200	600
	需用費	R5	決算	814	814	図録製作業務	R5	決算	3,696	2,947
		R6	予算	883	883		R6	予算	5,680	1,722
	役務費	R5	決算	433	433	各業務委託料	R5	決算	1,420	1,076
		R6	予算	200	200		R6	予算	1,200	666
	会場設営業務	R5	決算	5,609	2,633	その他（使用料及び賃借料、負担金、備品購入）	R5	決算	153	153
		R6	予算	3,070	424		R6	予算	3,715	1,383

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単 位	令和4年度	令和5年度
17	① 年間の観覧者数（博物館＋利晶の杜）	人	118,475	113,270
	② 上記①にかかる年間経費	千円	53,886	58,359
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	455	515
備考（算出についての説明等）		観覧者数は2館の展示観覧者数。		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 広報資料や図録を充実した内容に見直したことにより年間経費は増加したものの、堺市博物館の観覧者は令和4年度と比較して約3,600人増加した（57,887人→61,472人）。その一方で、さかい利晶の杜の展示観覧者数は、令和4年度に人気ゲームコンテンツと連携した企画展の開催により観覧者数が急増したという背景があり、約7,300人減少（59,047人→51,798人）したが、それ以前と比較すると横ばい程度となった。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 令和5年度は、コロナ禍の収束を見据え、積み重ねてきた調査研究に基づき、市民の興味・関心を引く特別展・企画展を開催した。堺市博物館における観覧者数は令和4年度と比較して約3,600人増加し、アンケートによる満足度も高い結果を得られた。以上から、工夫を凝らした特別展等を開催し、堺の歴史・文化に興味を持っていただけたことが観覧者数の増加に繋がり、ひいては大仙公園エリアへの来訪者数の増加に貢献したと考える。